

新プレゼンテーション作成ツール

栗原一貴

目次

- Microsoft tabletPC ソフトウェアコンテストに出展すべくプロトタイプ版を製作中。(2・28 締め切り)
- 実演 ←それらしい形にはなってきた。
- ライバルソフト(?) Corel grafigo について。
- 今後の開発

作ってみてわかった問題点

- テキストの入力がやはりキーポイント。
- それ以外は結構快適な感じがする。

ライバルソフト(?) Corel grafigo

- Corelが無料配布している。(お試し感がつよい)
- 手書きの簡易Illustratorのようなもの。
- 手書き+図形認識で絵を描く。
- テキストは基本的に手書きで、領域内を一括してテキスト変換する機能があるが、ほとんど使えない。
 - おそらく一度画像にしてしまった手書きをパターン認識している。OCRと同じ。
 - よってマイクロソフト標準のエンジンよりずっと認識率が悪い。
- 通信機能がついている。

今後の開発

- プロトタイプ版
 - テキスト入力インターフェースの強化
 - 単語分解、ひらがな認識など
 - レコーダとしてのアンドウ・リドウ機能
- プロトタイプ版 → 本番 への考察
 - 手書き認識、音声認識エンジンはこれでいいのか。
 - スライドの編集ツール
 - SVG出力等でほかのソフトで編集できるようにする？このソフトで閉じる？
 - 現在はjpegで保存